

## 施策評価調書(元年度実績)

				施策コード	I-4-(1)	
政策体系	施策名	豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造		所管部局名	生活環境部	
	政策名	恵まれた環境の未来への継承～おおいとうつくし作戦の推進～		関係部局名	生活環境部、農林水産部、土木建築部	
				長期総合計画頁	39	

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	自然や生物多様性の保護・保全と適正利用の推進	快適な地域環境の保全と創造	温泉資源の保護と適正利用の推進	ユネスコエコパーク、日本ジオパーク、阿蘇くじゅう国立公園、世界農業遺産などの地域資源を活用した地域振興の推進

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		元年度			6年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125	
i	NPOとの協働による生物多様性保全活動の実施件数(件)	①	H26	80	90	91	101.1%	100					

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i	達成	希少野生動植物の保護や特定外来生物の駆除、里山の保全など、幅広い保全活動をNPOと協働して実施したことにより、目標値を達成した。	達成

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性への理解促進を図るため、「おおいたの重要な自然共生地域」に啓発案内板を4か所に設置した。</li> <li>・県北西部で急増している特定外来生物のアライグマについて、3市2町で地域の防除体制を整備した。また、捕獲やDNA分析等による調査を通じて、生息域の状況等を把握するシステムを構築できた。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津久見市及び(公財)森林ネットおおいたとの共同による「豊かな国の森づくり大会」の開催やNPO等による森林ボランティア活動の支援により、森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成が図られた。</li> <li>・17市町で1,207の集落協定と24の個別協定が締結されたことにより、農用地を対象とした農業生産活動の維持や鳥獣害防護柵の設置等による保全活動が行われ、耕作放棄地の発生防止が図られた。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉法に基づく掘削や動力装置の許可(許可件数:掘削及び増掘許可38件(うち地熱発電6件)、動力装置許可22件)、また地熱発電関連の温泉掘削においては地熱関係運用指針による指導を行い、温泉資源の保護・適正利用を図った。</li> <li>・R2年度に実施する温泉賦存量調査で活用する科学的根拠を得るため、別府市において温泉現況調査を行った。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオパークの魅力を県内外に広く発信するため、全国大会を開催するとともに、ジオガイドのスキルアップなど受入環境の整備を進めた。</li> <li>・ユネスコエコパークの認知度向上のため、講演会や福岡等でのPR活動を行うとともに、エリア内を車で巡るルートを設定した。</li> <li>・第5回「山の日」記念全国大会実行委員会を設立し、大会の開催及び大分の山や自然等の魅力をポスターやイベント等で情報発信した。</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(元年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	生物多様性保全推進事業	120.0	56
②	中山間地域等直接支払事業	99.6	169
	農業農村多面的機能支払事業	96.8	170
	(公)海岸環境整備事業	—	57
	(公)港湾環境整備事業	—	57
	県営都市公園里山利活用推進事業	129.3	57
③	県営都市公園施設整備事業	—	58
	温泉資源適正利用推進事業	100.0(H30)	58
④	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業	80.8	58
	おおいたジオパーク推進事業	177.9	58
	「山の日」記念全国大会開催準備事業	80.0	59

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○大分県環境審議会総合政策部会(R1.11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定外来生物は、侵入を止めること、駆除することが大切なので、防除に力を入れて欲しい。</li> <li>・法等で規制されていない自然豊かな場所を守って欲しい。</li> </ul>	<p>○「まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略」重要業績評価指標(R2.1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・姫島、豊後大野ジオパーク、祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク、阿蘇くじゅう国立公園など十分魅力的なコンテンツがあるが、大分県の財産である自然要素を発信しきれていないと感じる。</li> </ul>
--	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おおいたの重要な自然共生地域」の公表地域や啓発案内板設置箇所を増やすことなどにより、一層、生物多様性の理解促進を図っていく。</li> <li>・県北西部で急増している特定外来生物アライグマについて、地域の防除体制を充実・強化するとともに、生息状況の調査・分析を行う。</li> <li>・森林づくり活動や里山林の保全活用等の支援、次世代の森林づくり活動のリーダーとなる人材を育成することにより、県民総参加の森づくり運動を推進する。</li> <li>・温泉資源の保護と適正利用を推進していくため、温泉賦存量調査の結果を基に、必要に応じて新たな保護対策等を検討する。</li> <li>・ジオパークの認知度向上や誘客拡大を図るため、楽しみながら学べるワークショップ等による情報発信やR3年度再認定に向けた課題解決支援を行う。</li> <li>・ユネスコエコパークの認知度向上やエリアへの誘客を図るため、オフィシャルアーティストを活用した情報発信や、周遊ルートに看板設置を行う。</li> <li>・第5回「山の日」記念全国大会の成功に向け、自然保護活動団体や観光事業者など地元関係者や自治体等と協働で取り組みを進める。</li> </ul>